

1. 公園概要

区立芝公園は都市計画公園芝公園の一部で、平成14年に区が用地を取得して開園した公園です。同公園は都立芝公園や芝東照宮に囲まれた、歴史と文化を感じられる憩いの場です。日比谷通りに面し、背後には丸山古墳へと続く雑木林の丘陵地が広がっています。

園内には、災害用マンホールトイレやかまどベンチ、雨水貯留槽、太陽光照明などを備え、広域避難場所としての機能を持ちます。また、芝生化や保水性舗装による緑化・ヒートアイランド対策にも取り組んでおり、広場ではさまざまなイベントも開催されています。

公園種別	総合公園
所在地	芝公園4丁目8番4号
開設年月日	平成14年10月11日
公園面積	13,522.06m ² 芝生広場:5,100m ² 、保水性ブロック舗装:1,550m ²
建ぺい率	0.7% ※(管理事務所整備後)
土地使用料	4,980円/m ² ・月
法令上の制限	第2種住居地域、準防火地域、第2種風致地区
管理運営状況	指定管理者による管理運営 (現管理期間:令和7.4.1~令和12.3.31/5年間)

2. 公園の特徴

○利用タイプ（公園等に個性を持たせるタイプ区分）※「港にぎわい公園づくり推進計画」より抜粋

利用タイプ	個性の内容
①のびのび遊べる公園	日常生活の中で子どもたちがのびのびと遊べる公園
②くつろぎ憩える公園	暮らし、働く人々の憩いの場となる公園
③緑・自然に親しむ公園	四季折々の緑や花、多様な生き物が住む自然に親しめる公園

○公園内の主な施設



3. 管理運営状況・利用状況

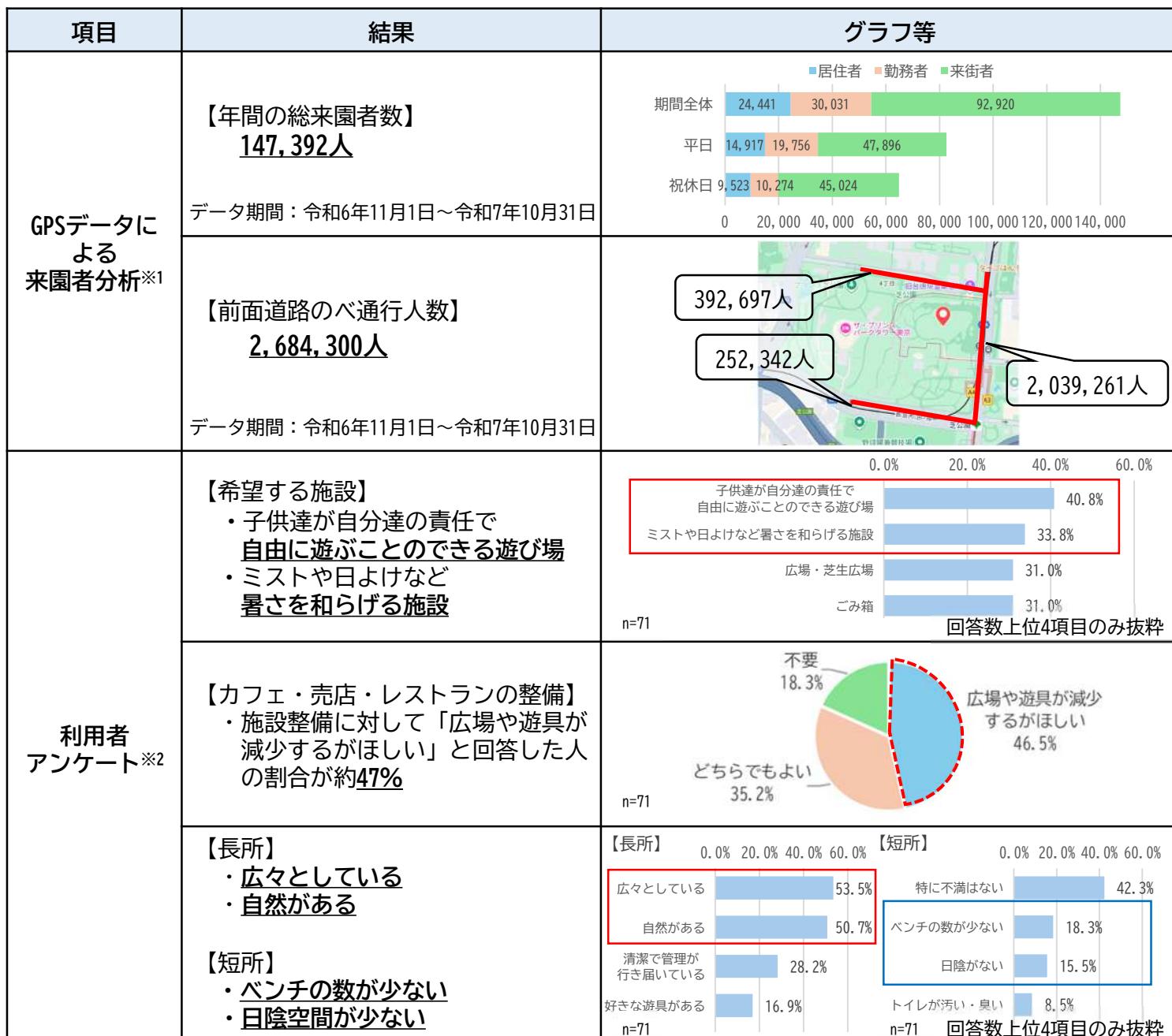
○管理運営状況

芝公園は、区内5地区のうち「芝地区」の指定管理者である「アメニス・ケイミックス・日比谷花壇グループ」により管理運営されています。芝地区的管理運営コンセプトは「パークコネクト」で、公園と公園利用者などを「つなげる（コネクトする）」ことで「にぎわいのある公園づくり」を目指しています。芝公園は芝地区的拠点公園であり、下表に示す活動等が行われています。

項目	管理運営内容	
指定管理者の事業	基本的な業務	公園等の管理（巡回・点検、維持・修繕、清掃等）、公園等の利用者対応（案内、意見・要望等聴取、苦情処理・記録等）、公園等の利用実態の把握等
	イベント等の活動	青空パークヨガ、自然観察会、季節イベント等 年間計48回実施（令和7年度）
指定管理者以外の団体活動	MINATOシティーハーフマラソン（港区マラソン実行委員会）、みなと区民まつり（Kissポート財団）、ふれ愛まつり（総合支所）、防災訓練（地元消防団）	



○利用状況



1. 公園概要

檜町公園は、平成18年の東京ミッドタウン開発に合わせて、再整備が実施されました。同公園は、江戸時代に大名庭園であった歴史を持ち、東京ミッドタウンのオープンスペース（ミッドタウン・ガーデン）と連続した空間として整備されて以降、自然と歴史資源を生かしたにぎわいの場となっています。

園内には、ピクニックや子どもが思いっきり遊ぶことができる芝生広場、大池のある回遊式庭園、水遊びができる噴水やせせらぎなどがあり、子ども達の遊び場としてよく利用されています。

公園種別	近隣公園
所在地	港区赤坂9丁目7番9号
開設年月日	昭和40年4月1日
公園面積	16,369.88m ² ※公園の大部分が国からの借用地
建ぺい率	0.8%
土地使用料	5,639円/m ² ・月
法令上の制限	第2種住居地域、準防火地域、第3種高度地区
管理運営状況	事業者との維持管理協定に基づく管理

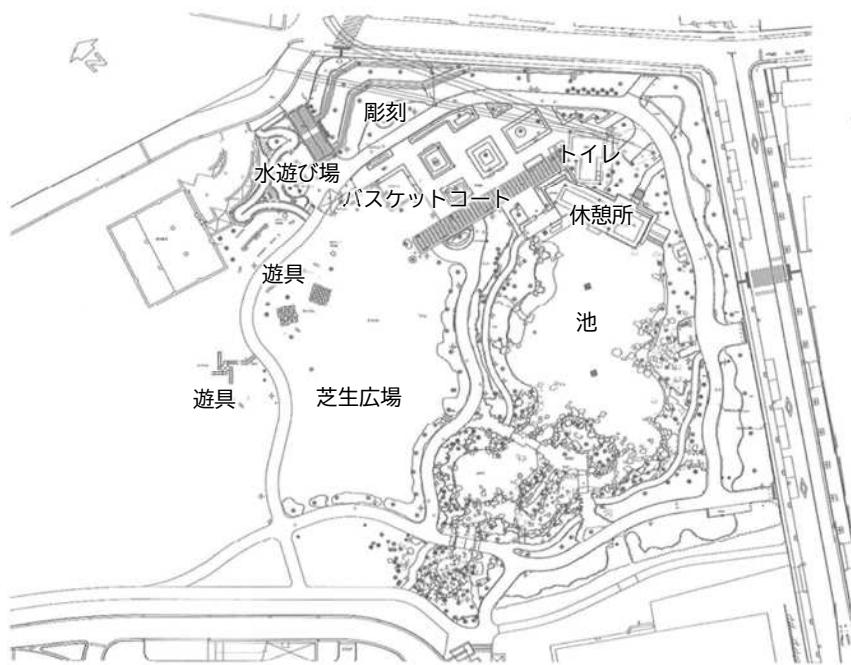
※檜町公園の大部分は国有地の無償貸付を受けています。

2. 公園の特徴

○利用タイプ（公園等に個性を持たせるタイプ区分）※「港にぎわい公園づくり推進計画」より抜粋

利用タイプ	個性の内容
①のびのび遊べる公園	日常生活の中で子どもたちがのびのびと遊べる公園
②くつろぎ憩える公園	暮らし、働く人々の憩いの場となる公園
③歴史・文化にふれる公園	地域のゆかりの歴史や文化を伝える公園

○公園内の主な施設



主な周辺施設

- ・東京ミッドタウン
- ・国立新美術館
- ・乃木神社
- ・サントリー美術館
- ・毛利庭園
- ・六本木ヒルズ

3. 管理運営状況・利用状況

○管理運営状況

檜町公園は、区と民間事業者との管理協定に基づき、民間事業者により日常的な維持管理が行われています。また、年間2回の芝生養生を実施しており、利用可能範囲が限定される期間があります。同公園では、園内でのイベント等の実施はありませんが、下表に示すとおり、隣接するミッドタウン・ガーデンでは多数のイベント等が開催されています。

項目	管理運営内容
基本的な業務	清掃管理業務（園内日常清掃、除草、便所清掃等）、植物管理業務、工作物管理業務、巡回等
隣接する空地での活動	季節イベント（ライトアップ、足水・花火、アイスリンク等） 芸術イベント（展示・ギャラリー等） ガーデンフェスティバル、飲食イベント



水遊び場



滑り台

○利用状況

項目	数値	結果（グラフ等）			
		居住者	勤務者	来街者	
GPSデータによる来園者分析※1	【年間の総来園者数】 ⇒249,051人	期間全体 平日 祝休日	29,775 46,369 9,758	50,759 120,783 47,733	168,517
	データ期間：令和6年11月1日～令和7年10月31日	0 50,000 100,000 150,000 200,000 250,000			
利用者アンケート※2	【前面道路の通行人数】 ⇒2,801,609人	データ期間：令和6年11月1日～令和7年10月31日	926,056人 1,875,553人	926,056人 1,875,553人	926,056人 1,875,553人
	【希望する施設】 ・自然のままの草木や花 ・広場・芝生広場	n=66	0.0% 20.0% 40.0% 60.0%	自然のままの草木や花 広場・芝生広場 ベンチ、テーブル等の休憩施設 ミストや日よけなど暑さを和らげる施設	回答数上位4項目のみ抜粋
利用者アンケート※2	【カフェ・売店・レストランの整備】 ・施設整備に対して「広場や遊具が減少するがほしい」と回答した人の割合が約30%	n=65	不要 広場や遊具が減少するがほしい どちらでもよい	0.0% 20.0% 40.0% 60.0%	広場や遊具が減少するがほしい どちらでもよい どちらでもよい
	【長所】 ・自然がある ・落ち着きがある	n=66	【長所】 自然がある 落ち着きがある	0.0% 50.0% 100.0%	【短所】 自然がある 落ち着きがある
利用者アンケート※2	【短所】 ・ベンチの数が少ない ・木や草花の管理が悪い	n=66	【短所】 自然がある 落ち着きがある 清潔で管理が行き届いている 広々としている	0.0% 20.0% 40.0% 60.0%	特に不満はない ベンチの数が少ない 木や草花の管理が悪い トイレが汚い・臭い
		n=66			回答数上位4項目のみ抜粋

1. 公園概要

芝浦公園は、区と東京ガスの官民連携により土地区画整理事業の一環として整備されました。平成28年には、地域参加のワークショップで得た意見を反映して再整備しています。同公園は、高層ビル群に囲まれており、会社員や近隣の子ども達が集う緑ある開放感ある交流の場です。また、港区スポーツセンターや愛育病院に隣接しています。

園内には、クッション遊具等の特徴的な遊具、自由に遊べる投球場があり、中央にはガス灯のある象徴的な広場が広がっています。また、田んぼ・水湿地もあり、毎年5月頃には田植えを行っています。

公園種別	街区公園
所在地	芝浦1丁目16番25号
開設年月日	平成28年7月28日
公園面積	6,800.05m ²
建ぺい率	0.7%
土地使用料	4,116円/m ² ・月
法令上の制限	準工業地域、防火地域
管理運営状況	指定管理者による管理運営 (現管理期間：令和4.4.1～令和9.3.31/5年間)

2. 公園の特徴

○利用タイプ（公園等に個性を持たせるタイプ区分）※「港にぎわい公園づくり推進計画」より抜粋

利用タイプ	個性の内容
①のびのび遊べる公園	日常生活の中で子どもたちがのびのびと遊べる公園
②くつろぎ憩える公園	暮らし、働く人々の憩いの場となる公園
③緑・自然に親しむ公園	四季折々の緑や花、多様な生き物が住む自然に親しめる公園

○公園内の主な施設



- 主な周辺施設
- 伝統文化交流館
 - 西郷・勝両氏会見地
 - 港区スポーツセンター
 - 愛育病院

出典:指定管理者HPより

3. 管理運営状況・利用状況

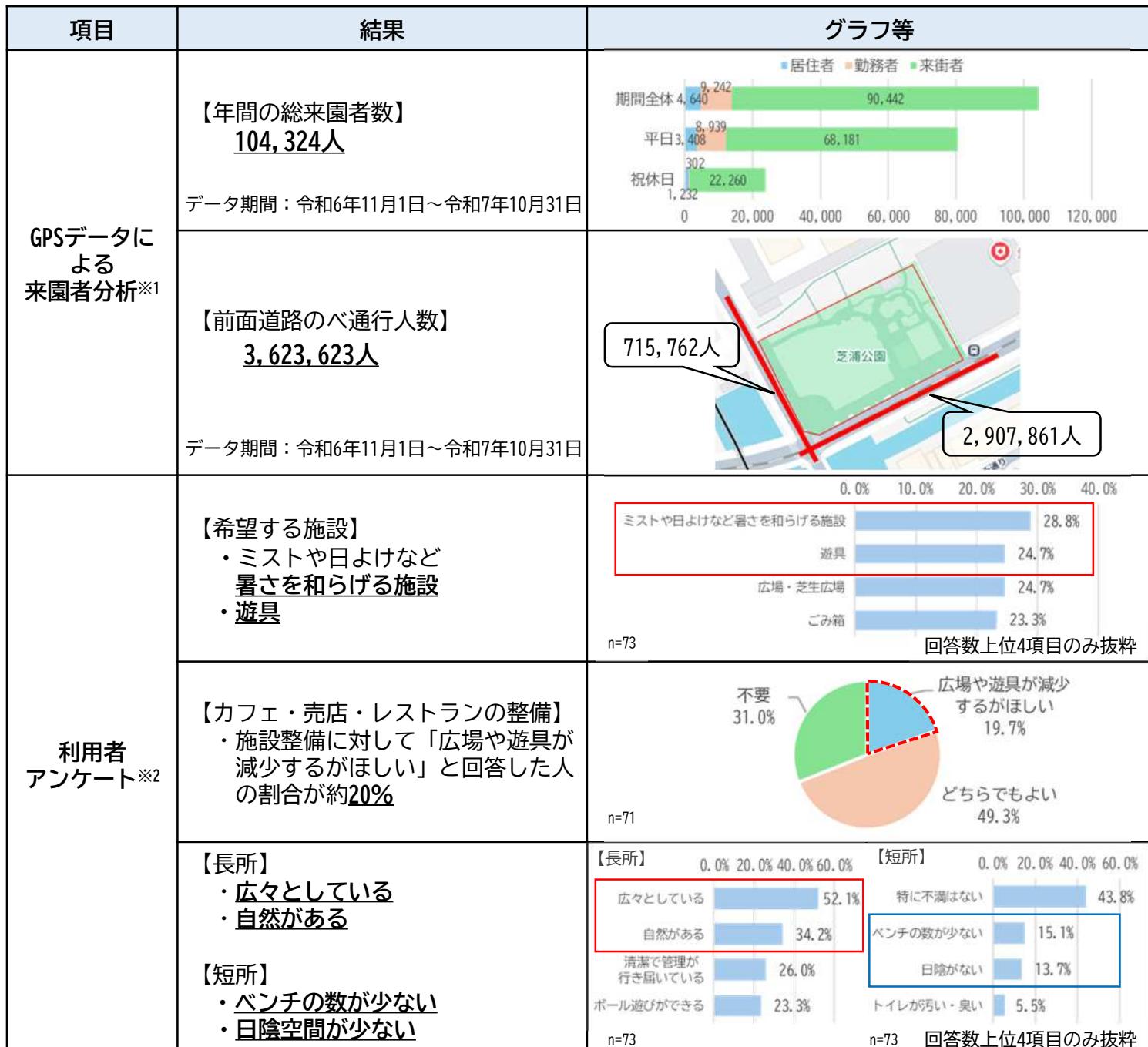
○管理運営状況

芝浦公園は、区内5地区のうち「芝浦港南地区」の指定管理者である「アカネ・ハリマ・イビデングループ」により管理運営されています。園内には、大きな草地があり、常時、開放感のある公園を維持できるように定期的に草刈りが行われています。同公園では下表のような活動が行われています。

項目	管理運営内容
指定管理者の事業	基本的な業務 施設の管理（巡回・点検、維持・修繕、清掃等）、利用者対応（案内、意見・要望等聴取、苦情処理・記録等）、利用実態の把握
	イベント等の活動 雑学ウォークラリー、親子ヨガ体験教室 年間計1回実施（令和7年度）
指定管理者以外の団体活動	稻刈り体験・みなとパーク芝浦フェスティバル（総合支所）、子ども祭り（芝浦一丁目町会）、スポーツ祭り（Kissポート財団）、避難訓練（芝浜小学校）等



○利用状況



出典:※1 KDDI Location Analyzerより、※2 R7公園等利用実態調査より

公園概要書（プラタナス公園）

(別紙)

1. 公園概要

プラタナス公園は、平成19年に「芝浦アイランド地区再生プロジェクト」の一環で、街の中心的位置づけとなる公園として整備されました。同公園は芝浦アイランド地区の中央に位置し、高層マンションに囲まれており、再開発エリアの区民を中心^に集い憩える場となっています。また、区の公共施設（児童高齢者交流プラザ）に隣接しています。

園内の芝生広場には公園名にもなっている大きなプラタナスの木がシンボルとして存在しています。

公園種別	街区公園
所在地	港区芝浦4丁目20番56号
開設年月日	平成19年3月30日
公園面積	2,500.00m ²
建ぺい率	1.1%
土地使用料	4,775円/m ² ・月
法令上の制限	第2種住居地域、防火地域
管理運営状況	指定管理者による管理運営 (現管理期間：令和4.4.1～令和9.3.31/5年間)



2. 公園の特徴

○利用タイプ（公園等に個性を持たせるタイプ区分）※「港にぎわい公園づくり推進計画」より抜粋

利用タイプ	個性の内容
①のびのび遊べる公園	日常生活の中で子どもたちがのびのびと遊べる公園
②緑・自然に親しむ公園	四季折々の緑や花、多様な生き物が住む自然に親しめる公園

○公園内の主な施設



出典:指定管理者HPより



主な周辺施設
・レインボーブリッジ
・品川シーズンテラス
・海岸2・3丁目商店会
・新芝西運河沿緑地

出典:指定管理者HPより

3. 管理運営状況・利用状況

○管理運営状況

プラタナス公園は、区内5地区のうち「芝浦港南地区」の指定管理者である「アカネ・ハリマ・イビデングループ」により管理運営されています。同公園は「芝生広場を良好な状態に保つことにより、親しみのもたれる公園」を管理運営の方向性としており、全国各地域と区民の交流を目的とする区の全国連携の一環として、月1回のマルシェの他、下表に示す活動等が行われています。

項目	管理運営内容	
指定管理者の事業	基本的な業務	施設の管理（巡回・点検、維持・修繕、清掃等）、利用者対応（案内、意見・要望等聴取、苦情処理・記録等）、利用実態の把握
	イベント等の活動	雑学ウォークラリー 年間計1回実施（令和7年度）
指定管理者以外の団体活動	全国連携マルシェ（生鮮野菜や各地の特産品等販売）	



指定管理者イベントチラシ
出典:指定管理者HPより



全国連携マルシェ
出典:区HPより

○利用状況

項目	数値	結果（グラフ等）
GPSデータによる来園者分析 ^{※1}	【年間の総来園者数】 ⇒121,044人	期間全体 平日 祝休日
	データ期間：令和6年11月1日～令和7年10月31日	52,854 34,928 17,926 8,863 7,484 1,378 59,327 43,711 15,616 0 25,000 50,000 75,000 100,000 125,000
利用者アンケート ^{※2}	【前面道路の通行人数】 ⇒1,564,646人	データ期間：令和6年11月1日～令和7年10月31日
	530,557人 1,034,089人	1,034,089人 530,557人 Platanus Park
回答数上位4項目のみ抜粋	【希望する施設】 ・ごみ箱 ・ミストや日よけなど暑さを和らげる施設	ごみ箱 ミストや日よけなど暑さを和らげる施設 遊具 広場・芝生広場 n=70
	【カフェ・売店・レストランの整備】 ・施設整備に対して「広場や遊具が減少するがほしい」と回答した人の割合が約30%	不要 広場や遊具が減少するがほしい どちらでもよい n=69
回答数上位4項目のみ抜粋	【長所】 ・広々としている ・自然がある	広々としている 自然がある n=70
	【短所】 ・ベンチの数が少ない ・日陰空間がない	特に不満はない ベンチの数が少ない 日陰がない 不審者がいる n=70

出典:※1 KDDI Location Analyzerより、※2 R7公園等利用実態調査より

1. 公園概要

港南緑水公園は区民参画により作成した設計案をもとに整備され、平成24年に全面開園しました。同公園は、海域に近く、**水辺空間、自然とのふれあいの場、子どもから高齢者までが遊び集う場**となっています。また、港南エリアにおける待機児童問題の緩和を目指して、公園内の南側に保育園が整備されています。

園内には、はらっぱ広場や四季を楽しめる緑のほか、**水や生きものと触れ合える施設**、犬が自由に走り回れる**ドッグラン**、マンホールトレイ、かまどベンチ、雨水貯留槽など**災害に対応する施設**があります。

公園種別	近隣公園
所在地	港区港南4丁目7番47号
開設年月日	平成18年6月28日
公園面積	20,206.35m ²
建ぺい率	0.6%
土地使用料	2,020円/m ² ・月
法令上の制限	第2種住居地域、防火地域
管理運営状況	指定管理者による管理運営 (現管理期間：令和4.4.1～令和9.3.31/5年間)

※港南緑水公園の一部は国有地の無償貸付を受けています。



2. 公園の特徴

○利用タイプ（公園等に個性を持たせるタイプ区分）※「港にぎわい公園づくり推進計画」より抜粋

利用タイプ	個性の内容
①のびのび遊べる公園	日常生活の中で子どもたちがのびのびと遊べる公園
②健康づくりを楽しむ公園	体を動かして心身のリフレッシュ、健康づくりができる公園
③緑・自然に親しむ公園	四季折々の緑や花、多様な生き物が住む自然に親しめる公園

○公園内の主な施設



3. 管理運営状況・利用状況

○管理運営状況

芝浦緑水公園は、区内5地区のうち「芝浦港南地区」の指定管理者である「アカネ・ハリマ・イビデングループ」により管理運営されています。同公園は「多様な公園施設を活用したにぎわい創出」を管理運営の方向性としており、地区内でも特に本公園でイベント等の活動が多く実施されています。また、消防団の訓練等の他、下表のような活動が行われています。

項目	管理運営内容	
指定管理者の事業	基本的な業務	施設の管理（巡回・点検、維持・修繕、清掃等）、利用者対応（案内、意見・要望等聴取、苦情処理・記録等）、利用実態の把握、ドッグランの管理運営等
	イベント等の活動	ドックラン、季節イベント、防災フェスタ等 年間計30回実施（令和7年度）
	指定管理者以外の団体活動	防災訓練（地元団体）

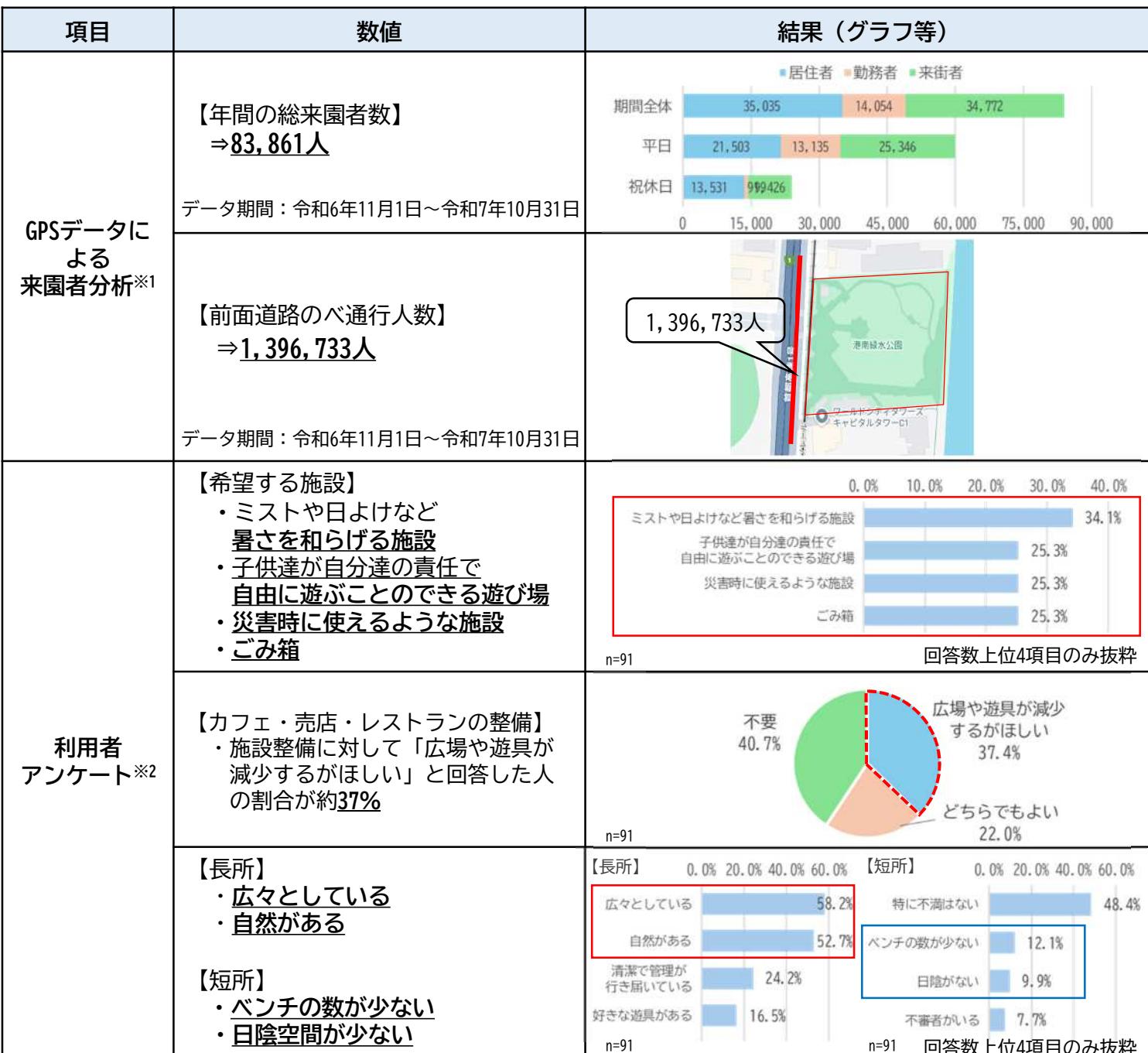


出典:指定管理者公式Instagramより



出典:指定管理者公式Instagramより

○利用状況



出典:※1 KDDI Location Analyzerより、※2 R7公園等利用実態調査より